八丈島ではアカコッコのことを親しみを込めて
「こっこめ」とよびます。

こっこめ通信 05 2024

「新しいってイイ」号

開花予想が４月６日だったソメイヨシノですが、ずいぶんと遅れて４月 15 日にやっと開花しました。今年は１月から降水量が多い八丈島ですが、４月は平年の２倍以上の降水量があり、それに伴い日照時間もかなり少なくなっていました。開花が遅れたのは、降水、日照などいろいろな影響が重なったからかもしれませんね。

さて、今回は「水槽リニューアル」と「シダ、始めますか？その２」についてのお話です。

水槽リニューアル

４月 20 日、ビジター内の展示水槽がリニューアル公開となりました。以前設置してあった水槽（写真左上）は 2002 年３月に設置したもので、22 年間がんばってくれたことになります。

今回設置した水槽（写真左下）は、旧水槽の 120cm の横幅が倍の 240cm になっています。長くなったおかげで、いろいろな環境を作ることができるようになりました。水流の強い場所や弱い場所、細かい砂の場所と少し粗い石の場所、いろいろな海を表現できるので、さらに様々な生きもののつながりをお見せできそうです。また、魚たちも気持ちよさそうに泳げるようになり、シマハギたちのもめ事も無くなりました。

今回のリニューアル作業時、旧水槽から新水槽へ生きものを移したわけですが､15 年以上前に 10 匹ほどしか採取していない「チビナマコ」の数が５倍に増え、8cm ほどだった「ハナオレウミケムシ」が 20cm 以上に成長していたことなど、ビックリすることも多かったです。新しい水槽でもしっかりと育ってほしいです。

八丈島の海をコンセプトに作り上げた、新しい大きな水槽をぜひ見に来てください！（H.T.）

「アカコッコ」は日本固有のヒタキ科（旧ツグミ科）の鳥で、国の天然記念物に指定されています。
八丈島では一年を通して見られ、町の鳥にも選定されています。

シダ、始めますか？（その2）

こっこめ通信 2017 年 6 月号でシダ植物の見分け方を特集しました。その時は、葉の形が分かりやすい単葉の 8 種の紹介でしたが、今回はその第二弾として、毎月開催している八丈植物公園季節調査会でも必ず記録されるけど、少し見分けにコツがいる 3 種をピックアップして紹介します。（3 ページ調査記録参照）

シダをよく知っている人には簡単に見分けられる 3 種ですが、シダ初心者にとっては 、どのシダも同じように見えてしまう。それがシダ植物の難しいところです。そこで、4 月より新たに加わったスタッフに勉強を兼ね、図鑑などを参考にしながら、実際に観察して見分け方を考えてもらいました（H.T.）

以下の 3 種のシダの撮影、見分け方の解説は（K.T.）が担当しています！

ホシダ（穂羊歯）

Thelypteris acuminata

葉の先からまっすぐ 1 本飛び出ているのが特徴で、見た目で種類を絞りやすいです。また、新しい葉は柔らかいのに対して、成長した葉はカサカサしています。一番下にある羽片はあまり短くなりません。

胞子嚢群と包膜は、細い葉脈に沿ってポツポツと丸くつきます。包膜は円腎形（C が膨らんだような形）で毛があります。

ミゾシダ（溝羊歯）

Thelypteris pozoi

葉柄を含めて全体に毛が多くついています。触ってみるとふわっとして柔らかいです。一番下の羽片が大きくなるものと、ならないものがあります。見た目だけでは特定しづらいので、細かなところまで観察してみましょう。

胞子嚢群は葉脈上に沿って、線形に伸びてつきます。包膜はないため、胞子が露出しているのが特徴です。表についていたように、葉の裏にも毛がついています。

ナチシケシダ（那智湿気羊歯）

Deparia petersenii

葉の形や大きさの変化が多く、見た目だけでは非常にわかりづらいのが特徴です。触感は葉が少し厚いかな？というくらいです。最も分かりやすいのは包膜の形なので、下の写真と説明を参考にしてみてください。

胞子嚢群は太い葉脈と葉の縁の中間に、線形に伸びてつきます。包膜は胞子嚢群を包み込んでいて、その縁には不規則に切れ込みが入ります。

八丈植物公園季節調査会の報告

今月の季節調査会は、７名の参加者＋スタッフ２名で開催しました。新年度最初の調査は晴天に恵まれ、軽やかな足取りのなかシダ植物１９種類を含む７１種類の植物を観察しました。毎年観察できるアミガサタケもいつもの場所で見ることができましたが、今年は数が少なく残念でした。今回はヒナギキョウとコケリンドウの小さな花が満開で、場所によっては足の踏み場に困るほどでしたがとても可愛かったです。（M.O.）

八丈植物公園季節調査（2024 年度第 1 回）天気：晴れ、気温：20.2℃

調査者：青木、沖山（美）、奥山、茂手木、小林、臼井、佐伯　VC：沖山、高須

1	ヤブニッケイ	もち病菌出始め
2	タコノキ	実、　気根の長さ：30.0 ㎝、　太さ：12.5 ㎝
3	オオタニワタリ	新芽 25 枚、最長丈 55cm、幅 9.5cm
4	ニオイウツギ	新芽沢山
5	ニオイバンマツリ	紫色の蕾７個
6	オオシマザクラ	実、葉

7	アオノクマタケラン	残実	32	シロツメクサ	花	57	ムシクサ	種
8	アカカタバミ	花	33	スズメノカタビラ	花	58	モンステラ	実
9	アツバスミレ	花	34	スズメノヤリ	花	59	ヤエムグラ	花
10	アレチノギク	花	35	スダジイ	花			
11	イヌガラシ	花	36	セイヨウタンポポ	花	シダ植物		
12	イヌビワ	残実	37	センダン	蕾	1	ウチワゴケ	
13	イワニガナ	花	38	タネツケバナ	花	2	オニヤブソテツ	
14	ウスベニチチコグサ	花	39	タブノキ	花	3	シチトウハナワラビ	
15	ウスベニニガナ	花	40	チチコグサ	花	4	タチクラマゴケ	紅葉
16	ウラジロチチコグサ	花	41	チチコグサモドキ	花	5	タチシノブ	
17	オオバコ	花	42	ツメクサ	花	6	タマシダ	
18	オオバヤシャブシ	実	43	トウバナ	花	7	ナチシケシダ	
19	オニタビラコ	花・蕾	44	トキワハゼ	花	8	ノキシノブ	胞子嚢
20	オランダミミナグサ	種	45	トベラ	蕾・花	9	ハチジョウカナワラビ	
21	ガクアジサイ	蕾	46	ニワゼキショウ	花	10	ハチジョウシダ	
22	カタバミ	花	47	ハチジョウキブシ	花	11	ヒトツバ	
23	キランソウ	花	48	ハナイバナ	花	12	ヘラシダ	胞子嚢
24	クワ	雄花	49	ハハコグサ	花	13	ホシダ	
25	ケキツネノボタン	花	50	ハルジオン	花	14	ホラシノブ	
26	コケリンドウ	花	51	ヒサカキ	実	15	マツバラン	胞子嚢
27	コナスビ	花	52	ヒナギキョウ	花	16	マメヅタ	胞子葉
28	コハコベ	花	53	ヒノキバヤドリギ		17	ミゾシダ	
29	コメツブツメクサ	花	54	ヒメコバンソウ	花	18	ヤマイタチシダ	
30	シチトウスミレ	花	55	ヒメユズリハ	花	19	ワラビ	
31	シチトウタラノキ	新芽	56	フウトウカズラ	雄花			

八丈島では、内地と少し様変わりした種や独自に進化した種など、聞き慣れない種があるのが特徴です。今回は、園内でも見られる「ミズキ」にスポットを当ててみたいと思います。

ミズキ

Cornus contoroversa* var. *controversa

ミズキ科ミズキ属。日本では、北海道・本州・四国・九州に分布。八丈島では島の南側の三原山側に自生し、八丈富士側にはありません。植物公園にはビジターセンター前と徳里山に２本植栽されています。

花が咲く時期山を見ると、白い花が際立ってとても綺麗です。また、咲き終わった花がボタボタと下に落ちているのも面白いです。（M.O.）

2024 5 八丈ビジターセンター プログラムカレンダー

日付の下に書かれている時刻は、八丈島（神湊）の潮の満ち引きの時刻です。
また日付の横は月の満ち欠けです。

日	月	火	水	木	金	土
			◑ 1 07:57 03:24 16:22	2 00:56 09:50 06:19 17:58	3 GW特別行事 「バードウォッチング入門」 「体験八丈太鼓」 「特別ガイドウォーク」 01:51 12:37 07:52 19:24	4 GW特別行事 「バードウォッチング入門」 「体験八丈太鼓」 「特別ガイドウォーク」 02:28 14:15 08:36 20:28
立夏 5 GW特別行事 「バードウォッチング入門」 「体験八丈太鼓」 「特別ガイドウォーク」 02:59 15:23 09:14 21:19	6 GW特別行事 「バードウォッチング入門」 「体験八丈太鼓」 「特別ガイドウォーク」 03:27 16:21 09:50 22:03	7 03:55 17:13 10:26 22:42	● 8 04:21 18:02 11:03 23:18	9 04:49 18:50 11:40 23:52	10 05:17 19:36 12:19	11 ガイドウォーク 05:46 20:23 00:24 12:58
12 ガイドウォーク 植物公園季節調査会 06:16 21:12 00:57 13:39	13 06:47 22:09 01:32 14:23	14 07:21 23:14 02:18 15:11	◐ 15 08:08 03:40 16:09	16 00:20 09:59 06:29 17:22	17 01:08 12:34 07:47 18:41	18 ガイドウォーク 01:43 14:07 08:24 19:47
19 ガイドウォーク 山の日全国大会TOKYO2024 「八丈島の山めぐり」 02:13 15:08 08:54 20:39	小満 20 02:40 15:56 09:22 21:23	21 03:07 16:38 09:51 22:01	22 03:34 17:17 10:21 22:36	○ 23 04:01 17:56 10:52 23:10	24 04:29 18:35 11:25 23:42	25 ガイドウォーク 八丈学講座 「大人の潮だまり観察会」 04:58 19:16 12:01
26 ガイドウォーク 05:29 20:00 00:16 12:39	27 06:03 20:49 00:52 13:21	28 06:43 21:43 01:36 14:07	29 07:32 22:42 02:32 15:00	30 08:43 22:42 03:54 16:02	◑ 31 10:31 05:36 17:15	この色の日は ガイドウォークや 特別行事があります

イベントプログラム

GW 特別行事 「バードウォッチング入門」	ゴールデンウィークの特別行事。双眼鏡の使い方から始める入門編です。アカコッコをみんなで探しましょう！ 5/3(金)～5/6(月)（10：00～11：30） 小学生以上（小学生は保護者同伴） ビジターセンター 集合・解散 参加費：無料 定員：10名（雨天中止）
GW 特別行事 「体験八丈太鼓」	ゴールデンウィークの特別行事。八丈島の伝統芸能、八丈太鼓を叩いてみませんか？ 思い切り叩けば気分スッキリ。 5/3(金)～5/6(月)（13：30～随時） だれでも ビジターセンター 集合・解散 参加費：無料 定員：なし
GW 特別行事 「特別ガイドウォーク」	ゴールデンウィークの特別行事。普段は午前中に行っているガイドウォークを午後に実施します。 5/3(金)～5/6(月)（14：00～15：00） だれでも ビジターセンター 集合・解散 参加費：無料 定員：10名
植物公園季節調査会	植物公園内で動植物の調査をしながら季節の変化を一緒に感じましょう！ 5/12(日)（13：30～15：00） 中学生以上 ビジターセンター集合・解散 無料 定員：10名
山の日全国大会 TOKYO2024 「八丈島の山めぐり」	八丈島の小さな山々を町営バスを貸し切って巡り成り立ちや歴史を紐解く（護神山・徳里山に登山予定） 5/19(日)（9：00～16：30） 小学生以上（小学生は保護者同伴） 八丈島観光協会駐車場集合・解散 参加費：50円 定員：20名
八丈学講座 「大人の潮だまり観察会」	毎月行っている八丈学講座。潮だまりにはどんな生きものがいるのか、いろいろな生きものを探してみましょう。 5/25(土)（13：30～15：00） 中学生以上 現地集合・解散 参加費：50円 定員：10名
植物公園ガイドウォーク	解説員が植物公園内をご案内します。 5/3から5/6を除く毎週 土日及び祝日、（10：30～約1時間） だれでも参加できます。 ビジターセンター集合・解散 無料 定員：10名

ビデオプログラム

10：00～ 八丈・海・生きものたち
11：00～ おじゃりやれ 八丈島
14：00～ おじゃりやれ 八丈島
15：00～ おじゃりやれ 八丈島
16：00～ 八丈・海・生きものたち
上記以外での上映は予約にて可能です

東京都八丈ビジターセンター 2024.5.1 第276号

開館時間 9：00～16：45 年中無休（入場無料）
〒100-1401
東京都八丈島八丈町大賀郷２８４３
電話：04996-2-4811 Fax：04996-2-4888
https://www.tokyo-park.or.jp/park/hachijo/

編集後記

編集後記に舞い戻ってきました。毎月、月末に発行しているこっこめ通信ですが、今号は水槽リニューアルなどの作業があり、大幅に遅れてしまいました。次号以降はこのようなことがないように頑張ります。（H.T.）